

令和6年度 第1回 河輪小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年 5月 9日（木） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 河輪小学校 1階会議室
- 3 出席委員 鈴木大介、渋谷德行、太田尚吾、藤田正治、藤田沙奈江、間宮年弘
袴田 伯領、久下 聡美、森 俊彦
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 古橋（南陽協働センター職員）
- 6 学 校 太田賀子（校長）、和久田仁（教頭）、大石広美（教務主任）、
乾 由佳（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
 - （1）議長の選出について
 - （2）令和6年度の学校運営の基本方針、令和6年度コミュニティ・スクールについて
 - （3）夢育やらまいか事業に対する意見書について
 - （4）藤棚いきいきプロジェクト(仮称)について
- 9 報告
 - ・長期休業中の学習支援活動について
 - ・通学路整備要望について
 - ・河輪っ子砦の解体について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 乾 由佳
- 11 会議記録

司会の間宮委員から、委員全員の出席があるため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長の選出について

司会から会長に1年間議長をお願いしたいという旨が伝えられ、全員が了承した。

（2）令和6年度の学校運営の基本方針（資料参照）

- ・昨年度やってみて中身がつまってよくなってきた。いじめの早期発見という点で、学校では色々やってくれてるのでよいが、家庭では、いじめられている子など見つけるのが大変(意見が上がってこない)ではないか？(渋谷委員)
- ・ランドデザインを全てクリア出来たら最高の学校になる。先生も大変だと思うが、頑張っ
てほしい。いじめについては昔と現在は違って、判断が難しい。親に話せない子もいるので、
その辺りの対応をどうしていくのか。地域も皆で協力してやっていければと思う。(太田委
員)
- ・外国人児童が過去最高、文化、価値観の違いを認め合う事が大事。地域の人材も利用して、

良い学校作りをしてほしい。(藤田正治委員)

- ・クラスの中で授業を聞いてもらえない児童、保健室登校児童などへのサポートを上手にやって頂けると有難い。学級がうまく運営出来て、子供たちが楽しく学べる環境作りをお願いしたい。(袴田委員)
- ・クラス内での能力の差が出てるように感じ、先生方も難しいと思うが協力してやって頂けたら有難い。(森委員)
- ・ICTの導入により子供たちの視力低下を不安視している。不登校児の学びの場をどうしているのか。(久下委員)
- ・基本的にはタブレットの使用時間は短くしている。本校は不登校児はゼロだが、もし出た場合は地域の皆様の力をお借りして、児童たちと関わって頂けたらと思っている。勉強については、タブレットでオンラインで授業に参加するなど、その子によって対応している。(校長)
- ・授業参観をして、6年生の目標に感動した。(藤田沙奈江委員)
- ・ピアサポートを通じ、友人間で助け合うことにより、いじめが無くなり、不登校児も減るのではないかと考えている。校長先生への質問「4つの力、どれに一番力を入れている？」私見ではあるが、解決する力が一番大事なのでは。(間宮委員)
- ・職員の意見としては、全て大事だと考えるが、あげるならばやりぬく力である。(校長)
- ・南陽図書館に見学に来るという場を設けてもらえたら、喜んで対応する。(古橋オブザーバー)
- ・小中学校では、体力作りが大事だと考えているので、学校の中で運動を日常化してもらいたい。今一度、いじめ防止基本方針を読んで頂いて、学校、家庭、地域の連携していじめをなくしていく。(鈴木会長)

令和6年度コミュニティ・スクールについて(別紙参照)

- ・現在、沙奈江さんを中心に地域の方に入って頂き、多様な活動をしている。地域の皆様のご協力で子供たちの豊かな学びに繋がっている。(校長)
- ・地域でどれだけ貢献できるのか日々考えているが、需要と供給がなかなかうまくいかないなと感じている。(間宮委員)
- ・学校から依頼を受け、地域の方々に声掛けするが、皆さんが本当に快くOKしてくれる。一つ一つが地域と密着した活動である。(藤田沙奈江委員)
- ・保護者として参加させてもらっているが、地域の皆様のおかげで校外学習が成り立っているんだと感謝している。(久下委員)
- ・昔と現在は違い、地域で子供を見守るということがあまりないが、何らかの形で子供たちに関わることが大事だと考えている。(森委員)
- ・保護者へはさくら連絡網があるが、地域への情報発信をもう少しやってもらいたい。(袴田委員)
- ・通学路をきれいにする会では、地域住民も子供たちと関わることで楽しく、明るく元気ももらっている。(藤田正治委員)
- ・交通の見守りをして感じるのは、雨の日が大変、特に低学年。声を掛けることしか出来ないが、今後も続けていきたい。(太田委員)

- ・教育活動の中の昔の遊び活動に参加したい。子供のころやったこま回し等を児童に教えてあげたい。(渋谷委員)
- ・委員の皆さんから出た意見を、学校側は取り入れられる物は取り入れて、学校目標を達成できる様頑張ってください。(鈴木会長)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について (別紙参照)

- ・全員の承認が得られた。

(4) 藤棚いきいきプロジェクト(仮称) (別紙参照)

- ・校庭の藤棚の花が以前のように咲かなくなってしまい残念。河輪小学校のシンボルでもある藤棚を子供たちに自分たちの力でいきいきと生き返らせたという思いをもたせつつ、蘇らせたいので、是非皆さんのお力をお借りしたい。(校長)
- ・以前にもお世話になった塚本さんにまたお願いしてはどうか (藤田沙奈江委員)
- ・児童と一緒にフラワーパークに行き、手入れの仕方を教えてもらうのは? (藤田正治委員)
- ・剪定の仕方を地域の庭師に教わるのはどうか。(太田委員)
- ・早急に近隣の庭師の方に連絡をし、ボランティアを募集したら地域の方々は手伝ってくれるのではないか、そして児童たちも一緒にやれば、みんなで大事にしているというのが伝わるのではないか。(鈴木会長)

12 連絡事項

- ・第2回学校運営協議会 令和6年11月 1日(金) 14:00~16:00
- ・第3回学校運営協議会 令和7年 2月18日(火) 14:00~16:00